

# 「ハートフルサポーター育成研修」を受講される 学校や団体を募集します！

## 「ハートフルサポーター育成研修」とは？

県では、高齢の方や障がいのある方の特性や対応方法をはじめ、地域福祉について学んでいただく「ハートフルサポーター育成研修」を実施しています。

## どんなことを学べるの？

地域での支え合い活動の重要性や、高齢の方や障がいのある方への配慮の重要性は知っていても、具体的な行動に移すことはなかなかできません。

この研修を受講することで、児童や生徒から事業者等まで幅広く、福祉の心（支え合いの心、思いやりの心）や視点を持った行動について学ぶことができます。

## ▶対象となる団体等

県内の学校（小・中・高等学校）、民間事業者（宿泊業、小売り・飲食業、交通事業者）及び各種団体で、次の3つの要件を満たす必要があります。

- ① 受講人数が概ね10人以上、かつ、概ね30人以下であること
  - ② 現場での研修場所が確保できること
  - ③ 体験に必要な物品（車椅子、高齢者疑似体験装具）を準備できること
- ※ 体験に必要な物品は、熊本県身体障がい者福祉センターにおいて貸出しています。  
高齢者疑似体験装具は県からの貸出も可能です。

## ▶研修内容等

原則、県職員を派遣して研修を実施します（受講料無料）。詳細は裏面をご確認ください。

## ▶申込方法等

募集締切日までに、メール等により、申込書（様式1）をご提出ください。様式は、県のホームページに掲載しています。

**募集締切：令和8年（2026年）8月7日（金）**

- ※ 事業実施期間は、原則、令和8年（2026年）9月から令和9年（2027年）2月中旬までとします。
- ※ 応募団体が多数の場合、過去5年の研修開催歴や日程、受講人数等を考慮して選定しますので、ご了承ください。



熊本県 ハートフルサポーター

検索



# 研修内容

研修プログラムは「講義+体験」又は「体験のみ」とし、申込み時に希望したプログラムをベースに実施します。

## ▶研修プログラムの種類

### ① 講義

講師は、原則、県健康福祉政策課地域支え合い支援室の職員としますが、高齢又は障がいの分野における専門の講師による研修を希望された場合で、当該講師の調整が可能な場合には派遣することができます。

ア) 職員による講義「やさしいまちづくり」

イ) 外部講師による講義「障がい者や高齢者等の特性や対応方法」

※ 講義名は変更になる可能性があります。

### ② 体験

以下の体験メニューから選択していただきます。ただし、受講希望団体において体験に必要な物品（車椅子、高齢者疑似体験装具）を準備できることが条件です（UDグッズ及び手話かるたは県で準備します）。

ア) 車椅子体験

イ) 高齢者体験

ウ) UDグッズ・手話かるた体験

※ 複数選択可能ですが、人数等により対応できない場合もあります。

## ▶研修プログラム実施例

### ① 講義+体験

5分	導入	趣旨説明、当日の流れ説明、講師紹介
30分	講義	やさしいまちづくり
50分	体験	車椅子体験（校内又は事業所内での走行・介助体験） UDグッズ体験
5分	まとめ	研修のまとめ

【研修時間：約90分】

### ② 体験のみ

5分	導入	趣旨説明、当日の流れ説明、講師紹介
50分	体験	UDグッズ・手話かるた体験
5分	まとめ	研修のまとめ

## お問い合わせ及び応募先

熊本県健康福祉政策課 地域支え合い支援室 地域福祉班  
TEL：096-333-2201 FAX：096-384-9870  
メール：sasaeai@pref.kumamoto.lg.jp

## ～研修イメージ～

### ▶高齢者疑似体験装具や車椅子の体験



高齢者疑似体験装具（おもりの付いたジャケットや曲げにくいサポーター等）

### ▶ユニバーサルデザインに配慮したグッズの体験



UDグッズ はさみ



UDグッズ 画びょう



UDグッズ 学習セット

### ▶手話かるたの体験



QRコードから  
手話の動きが  
確認できます

楽しみながら福祉が学べるゲーム教材（遊び方は次のページ）

しゅ わ  
手話かるたのあそびかた



① **よみふだ**をならべておぼえる  
すこしづつ こえにだしながら  
しゅわをすると おぼえやすいよ!



② **よみふだ**をあつめて  
よむひとにわたす



③ **とりふだ**をならべる



④ よむひとは **よみふだ**を  
みてしゅわをする  
(じぶんでカードをみながらしゅわをする)  
※よむひとはこえにださずによもう!



⑤ しゅわをみて**とりふだ**をとる



ふだのいろは4つあるよ!  
さいしょはひとつのいろから  
あそんでみよう